

# ASPAARK Co., Ltd

We produce a personal ability.



公式サイト



株式会社アスパーク(大阪本社)  
〒530-0014  
大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー 10F  
TEL 06-7711-0578  
FAX 06-7711-0843

今までにない  
新しい価値を創造したい

## TOP MESSAGE

### ものづくりを通じて新しい価値を創造する

そう決意し、株式会社アスパークを設立しました。  
当社は技術開発・研究開発のアウトソーシング事業から始まり、現在では電気自動車の自社開発を手掛けるものづくり企業へと成長して参りました。  
しかし、“電気自動車の自社開発”は新たな取り組みの第一歩に過ぎません。  
当社は今後も新しい製品・新しいサービスを生み出し、手に取った人が“すぐおもしろい”“楽しい”と感じるような新しい価値を提供していきたい、そう考えております。  
そして“一人ひとりが輝き続ける”という設立当初からの理念を実現し、今後も飛躍的な成長を遂げて参ります。

私どもアスパークに御期待下さい。

代表取締役 吉田真教

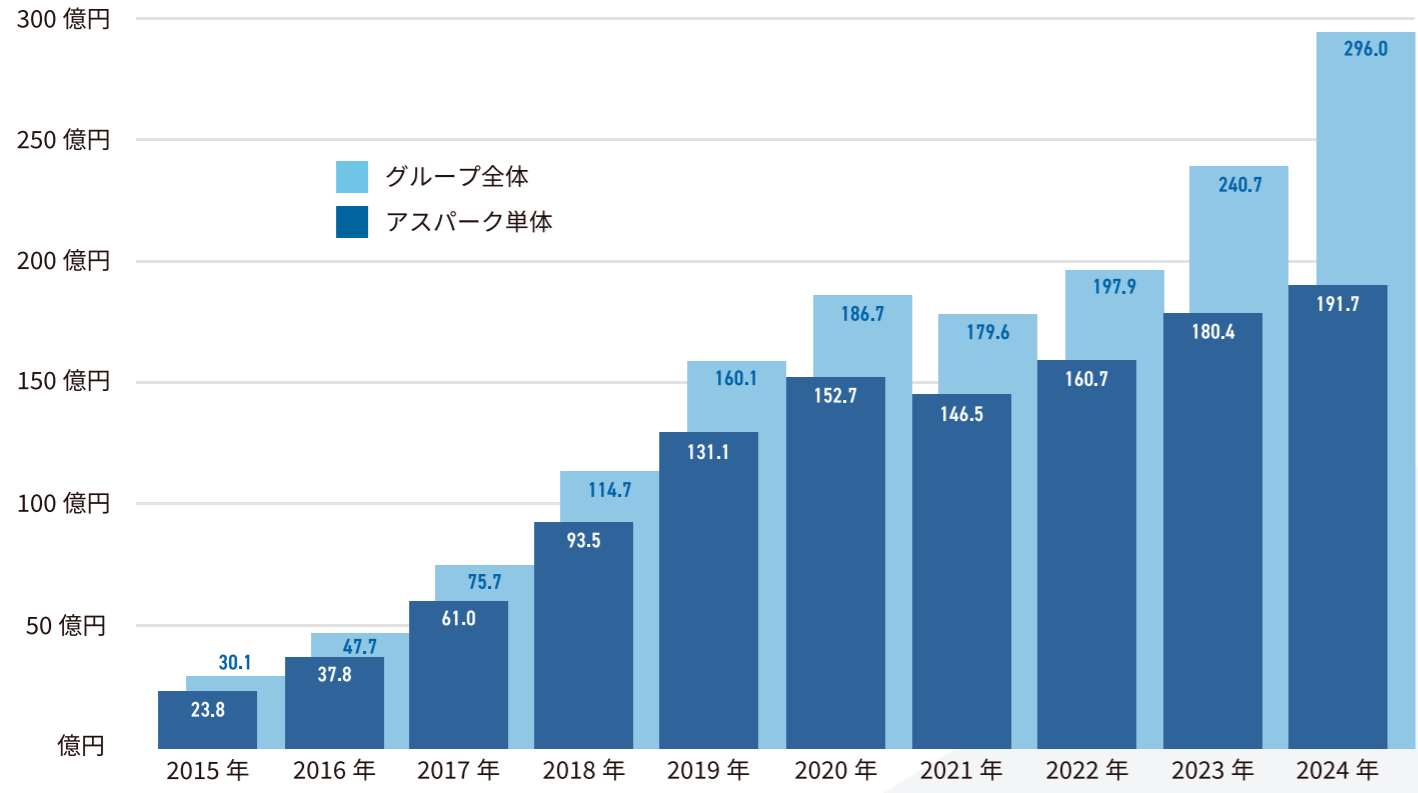
## 会社概要

会社名	株式会社アスパーク
本社所在地	〒530-0014 大阪市北区鶴野町 1-9 梅田ゲートタワー 10F TEL.06-7711-0578 (代表) FAX.06-7711-0843
創業	2005年10月
設立	2014年01月14日
代表取締役	吉田真教
資本金	5000万円 (2020年3月31日現在)
従業員数	4,168人 (2024年4月1日現在)
主要取引銀行	三菱UFJ銀行・りそな銀行・みずほ銀行

COMPANY

# 売上げ推移

Sales Transition



# 沿革

History

- 2005年** 株式会社アスパーク本社・大阪オフィスを開設  
特定労働者派遣事業の届出を行い、人材派遣事業を開始  
機械、電気、電子設計開発分野への人材派遣を開始
- 2006年** 化学、ソフト分野への人材派遣事業を開始  
メディカル事業部を開設(大阪)  
医薬分野への人材派遣を開始  
メディカル事業部を開設(東京)  
事業拡大に伴い、1度目の東京オフィス移転
- 2007年** 事業拡大に伴い、2度目の東京オフィス移転  
技術開発センターを開設  
事業拡大に伴い、本社・大阪オフィスを移転
- 2008年** 資本金を3500万円に増資
- 2009年** ロボット事業部を開設  
事業拡大に伴い、技術開発センター移転  
エージェント事業部を開設  
医療機関への看護師の紹介事業を開始
- 2010年** 薬剤師の紹介事業を開始

- 2011年** システムインテグレーション事業部を開設  
システム運営・ウェブサイト運営・広告の最適化を行う等のサービスを開始  
メディカル事業部をアスパークから分社し、株式会社アスパークメディカル設立  
医薬分野に対し、より専門性の高い運営を実施  
Yahoo!リスティング広告の正規代理店として認証を受ける  
株式会社ファル・メイトを完全子会社化
- 2014年** ホールディングス制へ移行し、アスパークHDを設立  
R&D事業本部を設立 電気自動車の開発を開始 資本金を5000万円に増資
- 2015年** タイバンコクに現地法人アスパーククリクルートメント社を設立  
栃木にR&D事業部栃木開発センターを設立
- 2017年** 電気自動車「OWL」をフランクフルトモーターショーにて発表
- 2018年** 事業拡大に伴い、看護師紹介事業を株式会社ファル・メイトに移管  
事業拡大に伴い、パオスタッフサービス株式会社買収
- 2020年** 事業拡大に伴い、Yi株式会社買収

# 国内拠点

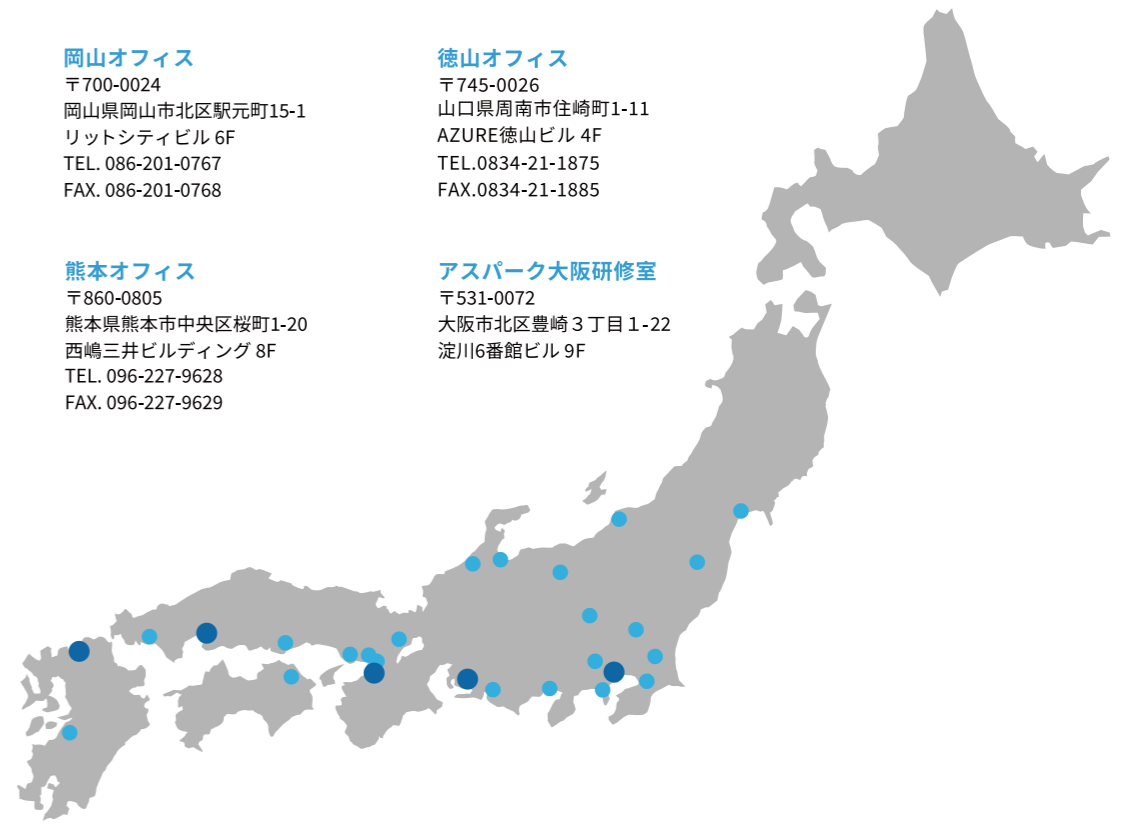
Locations

<b>大阪オフィス (本社)</b> 〒530-0014 大阪市北区鶴野町1-9梅田ゲートタワー10F TEL.06-7711-0578(代表) FAX.06-7711-0843	<b>東京オフィス</b> 〒108-0075 東京都港区港南2-16-4品川グランドセントラルタワー 4F TEL. 03-6712-1967 FAX.03-6712-1968	<b>福岡オフィス</b> 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡 6F TEL. 092-741-0111 FAX. 092-741-0122
<b>名古屋オフィス</b> 〒450-6330 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋 30F TEL. 052-533-6066 FAX. 052-533-6067	<b>広島オフィス</b> 〒730-0017 広島市中区鉄砲町10-12鉄砲町ビルディング 5F TEL.082-512-0340 FAX.082-512-0341	

<b>仙台オフィス</b> 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー 18F TEL. 022-281-9757 FAX. 022-281-9758	<b>郡山オフィス</b> 〒963-8002 福島県郡山市駅前2-11-1 ビッグアイ 18F TEL. 024-973-5716 FAX. 024-973-5717	<b>つくばオフィス</b> 〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1 つくば三井ビルディング 3F TEL. 029-875-8250 FAX. 029-875-8251	<b>宇都宮オフィス</b> 〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り2-1-1 メットライフ宇都宮スクエア 6F TEL. 028-688-7337 FAX. 028-688-7338
<b>高崎オフィス</b> 〒370-0841 群馬県高崎市栄町16-11 高崎イーストタワー 8F TEL. 027-388-9138 FAX. 027-388-9148	<b>大宮オフィス</b> 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル 19F TEL. 048-776-9167 FAX. 048-776-9168	<b>千葉オフィス</b> 〒260-0028 千葉市中央区新町1000 センシティビルディング 14F TEL. 043-246-1750 FAX. 043-246-1770	<b>横浜オフィス</b> 〒220-0005 神奈川県横浜市西区南幸1-1-1 JR横浜タワー 21F TEL. 045-534-5316 FAX. 045-534-5317
<b>新潟オフィス</b> 〒950-0087 新潟県新潟市中央区東大通2-4-4 日生不動産東大通ビル 2F TEL. 025-378-1796 FAX. 025-378-1797	<b>富山オフィス</b> 〒930-0856 富山県富山市牛島新町5-5 インテックビル 8F TEL. 076-433-5001 FAX. 076-433-5002	<b>金沢オフィス</b> 〒920-0853 石川県金沢市本町2-14-1 ボルテ金沢 12F TEL. 076-221-2182 FAX. 076-221-2284	<b>長野オフィス</b> 〒380-0921 長野県長野市栗田1000-1 長栄長野東口ビル 6F TEL. 026-266-0368 FAX. 026-266-0369

<b>静岡オフィス</b> 〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町18-1 サウスポット静岡 14F TEL.054-282-8800 FAX.054-282-8801	<b>浜松オフィス</b> 〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町111-2 浜松アクトタワー 27F TEL. 053-450-3773 FAX. 053-456-7666	<b>京都オフィス</b> 〒600-8008 京都府京都市下京区 烏丸東入長刀鉾町20番地 四条烏丸FTスクエア 6F TEL. 075-746-2340 FAX. 075-746-2466	<b>姫路オフィス</b> 〒670-0914 兵庫県姫路市西駅前町73 姫路ターミナルスクエア 6F TEL. 079-287-6063 FAX. 079-287-6071
<b>神戸オフィス</b> 〒651-0096 兵庫県神戸市中央区雲井通7-1-1 ミント神戸ビル 14F TEL. 078-221-5200 FAX. 078-221-5222	<b>岡山オフィス</b> 〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町15-1 リットシティビル 6F TEL. 086-201-0767 FAX. 086-201-0768	<b>徳山オフィス</b> 〒745-0026 山口県周南市住崎町1-11 AZURE徳山ビル 4F TEL.0834-21-1875 FAX.0834-21-1885	

<b>高松オフィス</b> 〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー・サンポート ビジネススクエア 20F TEL. 087-802-3102 FAX. 087-802-3103	<b>熊本オフィス</b> 〒860-0805 熊本県熊本市中央区桜町1-20 西嶋三井ビルディング 8F TEL. 096-227-9628 FAX. 096-227-9629	<b>アスパーク大阪研修室</b> 〒531-0072 大阪市北区豊崎3丁目1-22 淀川6番館ビル 9F
---	--	--



## エンジニアリング事業部

Engineering Division

## エンジニアリング アウトソーシング事業

アスパークのエンジニアは設計～評価・解析まで最高水準の技術力で日本の最先端の製品を扱う企業をサポート。各メーカーの製品開発などに携わります。

## エンジニア分野構成

Engineering Field Composition

### Machine 機械

<b>自動車</b> エンジンおよび車両の開発 エンジン開発における振動・流体の解析	<b>医療用・産業用機器</b> 医療レセプトパッケージ向けインフラの保守 医療用ロボットの自動制御・工程管理
<b>船舶・電車・航空機</b> 車両用電動機等の構造体に関わる機械設計 船舶用エンジン・シールドの設計・電装	<b>家電製品</b> 調理家電の設計業務 ポータブル電源関連の製品開発
<b>メンテナンス業務</b> 時間計画保全、状態監視保全	

### Information Technology 情報技術

<b>サーバーの設計・構築</b> バックアップシステムの設計・構築 データセンターのサーバ運用・監視	<b>回路設計</b> 車載電池の開発 カーナビの回路設計
<b>Webシステムの設計・開発</b> 販売管理システムの設計・開発 店舗検索システムの設計・開発	<b>ネットワークの設計・構築</b> ネットワーク設計・構築・運用・検証

## Electronics 電気・電子

<b>家電製品・その他電子部品</b> 共振・発振回路の設計 液晶パネルの駆動回路設計、電源回路の設計	<b>メンテナンス業務</b> 時間計画保全、状態監視保全
<b>車両・自動車・船舶・航空機</b> ECU回路の設計、基盤回路の設計、車載電池の開発 CAE解析：構造・振動・衝突・流体解析、評価	<b>エネルギー供給システム</b> 電力制御機器の回路設計 プラント設備の制御設計
<b>産業機械・医療用機器</b> 製造装置の回路設計、工作機械の制御設計 シーケンス制御の設計、評価・解析	

## Chemistry Bio 科学・バイオ

<b>自動車関連の研究開発</b> 金属材料の開発 電子材料の開発	<b>電池の研究・開発</b> リチウムイオン電池等 二次電池の研究・開発	<b>医薬品の研究・開発</b> 新薬の研究・開発
---	---	------------------------------

## Construction Management 施工管理

<b>土木</b> 施工図設計	<b>建築</b> 施工図設計
--------------------	--------------------

## 提携業務プロセス

Business Processes



## 契約の流れ

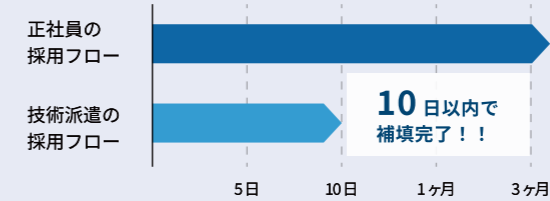
Contract Flow



## 3つの特徴

Features

**配属されるまでのスピード感** 急な欠員にも最短で人員の補填が可能！  
安定した部署運営の手助けをいたします。



**圧倒的な採用力** 常に新しい優秀な人材の採用を行い、様々なスキルを持ったエンジニアがいますので、どのような業務にもご対応可能です。

年間 **400** 人ほど採用

ご提案からフォローアップまで

ご提案からフォローアップまで1人の営業担当が行います。

## 取引先企業

Client Company

- ・パナソニックホールディングス株式会社様
- ・株式会社 日立製作所様
- ・株式会社 東芝様
- ・出光興産株式会社様
- ・三菱電機株式会社様
- ・株式会社 本田技術研究所様
- ・川崎重工株式会社様
- ・株式会社リコー様
- ・ソニー株式会社様
- ・三菱重工業株式会社様
- ・ダイハツ工業株式会社様
- ・国立大学法人京都大学様
- ・住友電装株式会社様
- ・京セラ株式会社様
- ・Sky株式会社様
- ・ヤンマーホールディングス株式会社様
- ・旭化成株式会社様
- ・TOTO株式会社様
- ・参天製薬株式会社様
- ・富士フイルム株式会社様
- ・小林製薬株式会社様
- ・富士ソフト株式会社様

など

取引社数 **1,350** 社

プロジェクト数 **8,000** 件

## 評価制度

Rating System

明確な評価制度

**公平かつ明確な人事制度、公平な評価制度は社員から絶大な支持を集めています**

実はこの評価制度は、実際に働くエンジニアの声に応じて生まれてきたものです。評価基準・市場ニーズとの連動性といった内容にこだわり、オープンでフェアな内容だとエンジニアが納得するまで、評価制度を何度も議論し、手直しを繰り返しながら完成させました。

客観的に長所がわかり、克服すべき弱点も見える

市場ニーズとの連動で、伸ばすべきポイントがわかる

前年比がわかるので自分の成長を可視化できる

自分の市場価値を高められる

評価領域

**アスパークの評価制度は大きく分けて『評価基準の設定』と『JOBグレードの決定』の2つの項目で構成されています**

これら2つの構成を決定する要素が「基盤スキル」「貢献度」です。エンジニア個人としてのスキルと組織人としてのスキルは、社会人として基盤になるスキルの上に構築されるものと考えています。そのため、JOBグレードの決定や評価基準の決定にはこれらを複合的に組み合わせて判断しています。クライアント、アスパーク、自己申告、複数の視点から評価を行うことで、より公平性の高い評価制度になっています。

この評価を「見える化」することによって常に本人たちへのアップデートを行いスキルアップを目指せる環境となっています。そうすることで、日々アップデートを続ける技術社員でお力添えすることができます。

### JOBグレードの決定

基盤スキル + 技術スキル

年功序列ではなく「基盤スキル」「技術スキル」によりJOBグレードが決定されます。JOBグレードのステップアップにより役職手当の額や、事業運営や社内規定設定に携わっていただきます。

### 評価基準の決定

貢献度 + 技術スキル

評価項目は「基盤スキル」「技術」「貢献度」で分けられます。評価材料は、クライアント、アスパーク、個人申告の3点から算出します。

# POINT

**01** 本人が生み出した利益などを全て公開！

**02** 各コンサルタントからはもちろん、クライアントからも100項目以上のアンケートで仕事をしっかり評価！

**03** 独自の解析手法を用いて、会員の社内貢献度を算出。社内偏差値として公開！

## 教育研修

Training

エンジニアがより高いレベルへとステップアップしていけるような研修制度を確立。アスパークの研修ツールを使い、自身の専門分野以外の知識習得も可能です。

## 能力開発部

エンジニア一人ひとりが成長でき、能力を最大限発揮できるようサポートを行う事業部。新卒エンジニアの内定者研修、入社後の新入社員研修などの企画～実施までをサポートする事業部です。能力開発部だけでなく他部署とも連携して行うことで、質の高い研修の実施を目指しています。また、エンジニア一人ひとりが目標を持って業務に取り組めるよう、研修内容の見直しや新しい研修システムの導入も企画しています。

## 01

### ITエンジニア研修

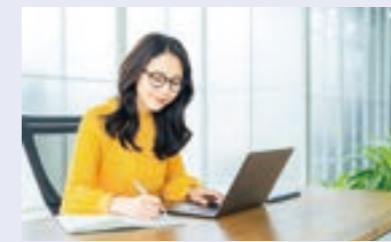
ITパスポートや、基本情報技術者試験の内容を習得することが可能です。C、C#、C++、Java、アセンブリ言語、SQL、VBA、組込系ネットワーク関連など、ITエンジニアとして幅広く活躍できるエンジニアを育成しています。特に高需要技術の研修内容をこなすことで、即戦力としてお客様のもとで活躍できる人材の育成に力を入れています。



## 02

### E-ラーニング

E-ラーニングという通信教材を使用し、自主的に研修を行います。より知識を深めたい分野、新たに知識を取り入れたい分野など一人一人に合わせた研修が可能です。



## 03

### CAD研修

アスパークではCADを使っている研修も行っています。SOLIDWORKS、AutoCADなど、必要に応じて研修内容を決めて学習を行います。CADの講師が在中しておりますので、よくわからないことはその場で聞くことができ、遠隔での操作もできますので、適宜状況に合わせ研修を実施しています。



## 04

### エンジニア主催の講義型研修

エンジニアが自分の得意分野を活かして研修を実施しています。先輩社員が若手社員に教育する場であり、若手社員の知識向上だけではなく、先輩社員の成長にも繋がっています。



## 05

### 新卒向け内定者研修

新卒の内定者に向けた専門的な技術の研修や、社会人としてのマナーやルールを学ぶ場として内定者研修を行っています。新卒でも即戦力として活躍できる人材の育成に取り組んでいます。



**エンジニア一人ひとりが自分のキャリアプランを明確にし、技術力に磨きをかける。**

**アスパークでは、エンジニアのスキルアップのための支援を行っています。**

## 社員の声

Voices 研修を受けた社員へインタビューをしてみました。



エンジニア主催の講義型研修は、実務経験を持つエキスパートから直接学べる貴重な機会でした。現場の知識と洞察を得ることができました。講義型研修ではリアルなプロジェクトの事例を共有し、問題解決スキルを磨くことができました。



ITエンジニア研修は非常に実践的で役立ちました。最新の技術トレンドやプログラミング言語に関する知識を習得でき、自信を持ってプロジェクトに参加できるようになりました。



CAD研修は実務に直結するスキルを身につけるのに役立ちました。プロジェクトでの設計作業がスムーズになり、効率が向上しました。CADソフトウェアの使い方から設計原則まで詳しく学べたので、自信を持って設計業務に取り組むことができました。

## R&D 事業部

R&D Division

### 電気自動車開発事業

世界最高加速を誇る電気自動車“OWL”の自社開発を行う事業部です。2015年に開発を開始し、電気自動車産業へ参入。そこからおよそ5年で、加速部門で世界トップとなりました。現在は開発拠点をイタリアに移し、世界各国から購入希望の声が上がっています。限定50台の販売を予定し、次の新たな取り組みも視野に入れ活動しています。



### イラスト制作

ポスターや名刺等で使用されるイラストやアイコン、ロゴなど世界に一つだけのオリジナルなデザインを制作しています。

### 動画制作

企画・撮影から編集まで一貫して行っています。動画の編集だけでなく、必要に応じてナレーションを収録して入れ込んだり、アニメーションの制作なども行っています。

### DTP制作

会社案内パンフレット、キャンペーン用ポスター、商品カタログなど、企画～制作まで一貫して行っています。

### WEBサイト制作

目的に合わせた、高品質なサイトを制作します。コーポレートサイトやECサイト、様々なジャンルのサイト制作に対応しています。

## マーケティング事業部

Marketing Division

### WEBサイト/動画/DTP制作などを行う事業部

WEBマーケティング事業部は2020年に新規事業部として立ち上がり、主にWEBサイトの制作・運用/動画制作/パンフレット・名刺などのDTP制作を行っています。

企業様のご要望に合わせ、新規のWEBサイト制作はもちろん、リニューアルや運用などにも力を入れています。

WEB・動画・DTP制作は全て自社で一貫して行っており、制作スタッフ同士の情報共有を滞りなく行うことで、クライアント様からのご要望にもスピーディに、そして的確にお応えできる体制を整えています。

## OWL 開発年表

Chronology

- 2023** 0-100km/h加速1.72秒を記録し、現時点で公道走行可能な市販車としては「世界最高加速を誇るEV」となる。
- 2020** ヨーロッパ、中東、アメリカに特に焦点を置き、将来的に世界中での販売網の確立を目指す。
- 2019** ドバイのモーターショーにて生産開始の発表を行う。
- 2018** 加速テストの実施。加速度の部門で世界トップを目指しテストを行う。
- 2017** フランクフルトモーターショーにてOWLのコンセプトを発表。
- 2015** “OWL”の開発がスタート。
- 2014** 電気自動車“OWL”の開発スタートに向け、具体的な企画を立て始める。

### 制作秘話

最初のアイデアは高齢者向け電気カートでしたが、「当たり前すぎて面白くない」となり、代わりに電気ハイパーカーの開発に切り替えました。

そして、世界最高加速の電気自動車を生み出し、独自性を築き上げました。

なぜ最高速度ではなく最高加速に焦点を当てたのかという点については、0から100km/hまでの瞬時の加速を日常で感じることができる感動を提供したかったのです。

### モーターショー出展情報

2017.09	フランクフルトモーターショー
2018.10	パリモーターショー
2019.11	ドバイモーターショー
2020.09	サロン・プリヴェ
2020.11	マイアミモーターショー
2021.04	上海モーターショー
2021.12	香港モーターショー
2022.06	モナコモーターショー
2023.06	モナコモーターショー

## ログナビ事業部

Lognavi Division

### ログナビ

当時入社2年目の社員が『新卒で企業に就社したのに、辞めた人が3割もいるのはおかしい。ミスマッチを未然に防げるサービスはないか?』と考え、立ち上げた事業部です。

#### 選ばれる3つの理由

- ・相性が良い学生のみを狙って訴求が可能
- ・エントリーがあった学生との相性が分かる
- ・採用像に近い学生に工数投下できる

DL実績

15万

導入企業数

661社

### ログナビとは

学生と企業との相性がわかる就活サービス。適正テストからわかる相性をもとに、お互いが上位表示され、ミスマッチのない採用をサポートいたします。

### サービス導入企業 Service Adopters

- ・日清食品ホールディングス株式会社様
- ・株式会社フジテレビジョン様
- ・アイリスオーヤマ株式会社様
- ・株式会社ADKホールディングス様
- ・本田技研工業株式会社様
- ・阪和興業株式会社様
- ・株式会社ニトリホールディングス様
- ・レバレジーズ株式会社様
- ・東京海上日動火災保険株式会社様
- ・スズキ株式会社様
- ・ダイハツ工業株式会社様